

令和6年度 学校評価報告書

深谷市立豊里中学校

1 学校評価のねらい（学校・園としての受け止め）

- （1）地域に信頼と支援を受け、生徒が楽しく通う学校をつくるため。
- （2）評価を通して、学校教育の見直しを行うため。
- （3）新しい学校像を築くための参考資料とするため。

2 評価の種別

- ・自己評価（教職員）
- ・学校評価（生徒）
- ・学校評価（保護者）
- ・学校関係者評価（学校運営協議会委員）

3 評価の結果

（1）主な指標の変化

- ・豊里中学校に通うのは楽しい … 98.5% (R6) ← 95.3% (R5)
- ・進んで授業に取り組んでいる … 93.8% (R6) ← 95.3% (R5)
- ・いじめをしない させない ゆるさない … 98.5% (R6) ← 98.4% (R5)
- ・学校は生徒の安全を守る取組を行っている … 98.4% (R6) ← 97.3% (R5)

（2）学校教育目標の具現化に向けた指標

本校の学校教育目標は「・自ら進んで学習する生徒 ・正しい判断力を持った生徒 ・明るく思いやりのある生徒 ・強くたくましい生徒」である。また、学校経営方針として、「笑顔（立志） ・温もり（忠恕） ・信頼」の3つの柱を掲げている。これらの具現化に向けた指標については、主に次のとおりである。

（教職員）

- ・校長の経営理念の下、学校教育目標の具現化に向けた取組が実践されている … 100% (R6) ← 100% (R5)
- ・全教職員の共通理解の下、「学校が好きだ」と言える生徒の育成を図るために、具体的な取組が実践されている … 100% (R6) ← 100% (R5)
- ・学校は生徒の良き可能性を認め生徒の夢とところざしを育む取組をしている … 100% (R6) ← 100% (R5)
- ・深谷の子「6つの誓い」の具体的な取組が実践されている … 100% (R6) ← 100% (R5)

(生徒)

- ・家では宿題の他にも自主学習をしている … 71.5% (R6) ← 82.9% (R5)
- ・学校の決まりや社会のルールを守っている … 98.5% (R6) ← 97.7% (R5)
- ・友達や仲間のために励ましや助言をしている … 96.2% (R6) ← 95.3% (R5)
- ・いろいろなことに前向きに取り組んでいる … 94.6% (R6) ← 91.5% (R5)

(保護者)

- ・学校は生徒のよさや可能性に向けての支援に努めている … 95.1% (R6) ← 92.4% (R5)
- ・学校は規律正しく、思いやりのある生徒を育てている … 95.3% (R6) ← 96.5% (R5)
- ・学校はいじめのない学校づくりを行っている … 94.3% (R6) ← 92.6% (R5)

(3) 学校研究課題の具現化に向けた指標

本校の今年度の学校研究課題は「確かな学力の定着を通して、学びを実感できる生徒の育成～「できる・わかる」の実感をもたせる指導の工夫～」である。本項目に関わるものの中で、主に次のものがある。

(教職員)

- ・わかる授業を目指してねらいを提示し発問や板書、指導方法を工夫している … 100% (R6) ← 100% (R6)
- ・生徒の学習意欲を考慮し、個に応じた指導や少人数指導などの工夫・改善を図っている … 100% (R6) ← 100% (R6)

(生徒)

- ・授業はわかりやすい … 97.7% (R6) ← 98.4% (R5)
- ・授業で力がついたと実感できている … 93.1% (R6) ← 92.9% (R5)

4 次年度に向けての展望

学校研究課題に関わる項目では、教職員評価、生徒評価ともに高い数値となった。特に、「授業で力がついたと実感できている」生徒の割合が増加したことは、市教委の取組である『学力向上プロジェクト』や『学力向上検証テスト』に対して、粘り強く継続的に取り組んだ成果の一つであると考えられる。「家では宿題の他にも自主学習をしている」生徒が大きく減少していることから、学校での学習を家庭での学習につなげられるような取組が必要である。

「学校に通うのは楽しい」と回答した生徒の割合がとても高い数値となった。引き続き、全教職員の共通理解の下、「学校が好きだ」と言える生徒の育成を図るための具体的な取組を実践していく。

次年度も、家庭や地域との連携をなお一層図りながら、指導の工夫・改善を重ね、生徒の意欲や意識を高めてよりよい習慣を身に付けさせる。そして、生きる力を育み、生徒自らが自己実現に向けて力強く歩んでいけるように指導、支援していく。